

ビーアンビシャスは

- 障害者の自立と独立を支援し、彼らと一般社会との融合の場を提供する。
- 人間の尊厳の尊重、自由、平等、共生に基づく社会生活の実現をめざす。
- 障害者自身の自己決定を尊重し、その権利を理解し、活用できるよう援助する。
- 障害者が「自ら運営する企業体」を目指し、働く場の確保を支援する。



交通

<バス利用>

京成成田駅西口バス乗り場 4番・5番より
千葉交通バスにて飯仲向台バス停下車徒歩2分

<車利用>

富里I.Cより409号線成田方面
4つ目信号(アエラホームの看板)を左折、50m先左側
駐車場完備

お問い合わせ

〒286-0045千葉県成田市並木町219-21

TEL 0476-24-2131

FAX 0476-24-2132

e-mail : info@be-ambitious.com

web : www.be-ambitious.com



社会福祉法人
まごころ

多機能型事業所

ビーアンビシャス

(就労移行支援・就労継続支援)

多機能型福祉サービス事業所の
ご案内



Be ambitious.

理事長ご挨拶

「まごころ」この言葉・単語に私はかなりの思い入れがあります。思いやりの心、感謝の心、寛大な心、またもう一つ謙虚さも忘れてはいけません。それらの事には勇気と決断も必要です。福祉という枠にはまらないユニークでクリエイティブな発想で彼らと向き合っていこうと思っています。そして多くの方に、現実の彼らの心や思いを知って頂きたいと願い努力しております。



障害を持って生まれてきた事、その事に大きな意味があります。家族も回りも最初は戸惑うと思いますが、必要以上に考え悩む事はありません。障害も個性なのです。本人にとっても全てに於いて与えられたのです。真正面から受け止め、他より努力は大きいですが無駄な事はありません。乗り越える事により全てに強くなり、必ず感謝の心でいっぱいになる日が来ます。

2003年にNPO法人ビーアンビシャスを立ち上げ、色々な方々に支えられ利用者の数も増え、この度社会福祉法人の設立を致しました。我が「まごころ」は、自立して生活していくという事に一番重きを置き、就労する為に必要な諸事を指導し、将来自力で生きて行って欲しいと願っています。そして彼らが運営できる組織作りを目標に、手助けして行きたいと思っています。

「まごころ庵 2号店」ができる事、それが私の希望です。

今後も皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

理事長 五十嵐 美恵子

福祉作業所の開設目的

「知的障害、身体障害、精神障害の方々」が社会の中で、安定した自立生活が出来るよう『手に職を付ける』を目標に、その技術を習得する事を目的とする。」

知的障害、身体障害、精神障害を持つ方々が、社会の中で独自に安定した自立生活を達成するには、その方々の個性に合った職業訓練、作業を行う事により、得意分野を見つけ、作業に興味を持てる職業を身に付ける必要があると考えます。

蕎麦、うどん等の製麺には製粉、粉をこねる、延ばし、真空パック、ラベルはり、発送等々の作業が有り、特に製粉、こねる、延ばす仕事は単純な作業ではあるものの熟練した技術が求められます。障害を持つ方々が繰り返し同じ仕事をすることにより得意な作業を見出し、技術を磨き、技術者として一般社会の中で自立し、安定した生活が出来るように指導、支援する職場にしたいと考えます。

さらに、手打ち蕎麦店「まごころ庵」にて挽きたて、打ちたて茹でたての“三たて蕎麦”を販売。お菓子の部屋「フレンズ」では手作りケーキ・洋菓子を販売。店内にて接客サービスをする事により社会との触れ合いの場を提供致します。

運営の方針

障害のある方々が、地域で安定した自立生活を送るには、「就労する」事が大切な要素と考えます。いろいろな作業の機会を増やし、各個人の障害に合った作業指導を行い、就労場所を確保しながら、自立生活に向けた就労支援を行います。

個性に合った職業訓練と作業を続ける事により、得意分野を見つけ、自信が持て



る仕事を身に付けながら、一般社会での生活を営む事が出来るように支援します。

「就労する」事を考えたとき、「手に職を付ける」事も重要と考え、日本蕎麦「まごころ庵」、手作り洋菓子「フレンズ」を運営します。

直営店「まごころ庵」の店内では、フレンズのお菓子販売と挽きたて、打ちたて、茹でたての「三たて蕎麦」を販売し、接客マナーの指導を行ない、人々との触れ合いの場を提供し

ます。そしてビーアンビシャスは、障害を持ちながら働く方々の賃金の向上を目指し、自立生活を支援します。外部企業からの受託業務を積極的に受け入れ、いろいろな作業を行なう機会を増やし、同時に収益を上げ賃金の向上につなげます。

事業所開設の理念である「障害者が運営する企業体」を目標に前進します。



社会福祉法人 まごころ の足跡

2002年10月	福祉作業所「ビーアンビシャス」発足
2003年5月	直営店「まごころ庵」建築工事着工
8月	NPO法人 ビーアンビシャスとして登記
11月	直営店 三たて蕎麦「まごころ庵」開店
2004年9月	お菓子の部屋「フレンズ」開店
11月	手作り洋菓子「フレンズ」の外部販売開始
2005年5月	「まごころ庵」にウッドデッキ増設
2006年7月	作業室増築工事着工
2007年3月	航空関連企業からの業務受託開始
4月	障害者自立支援法による指定就労継続支援B型へ移行
2008年10月	全国アビリンピックイン千葉に参加
2009年6月	障害者自立支援法による指定就労移行支援事業開始 多機能型福祉サービス事業所となる
2009年11月	ビーアンビシャスグループホーム開設
2010年4月	洋裁「うさぎ工房」開設
2011年4月	社会福祉法人 まごころとして登記
5月	社会福祉法人 まごころとして運用開始 (多機能型事業所ビーアンビシャス)
2012年7月	新施設完成
8月	「フレンズ喫茶」開店
12月	就労継続支援A型事業開始予定

運営主体	社会福祉法人 まごころ
所在地	〒286-0045 千葉県成田市並木町219-21 TEL.0476-24-2131 FAX.0476-24-2132
設立 役員	2011年4月 理事長 五十嵐美恵子 施設長 中村輝彦

施設	敷地面積 2,023.36㎡ ・ビーアンビシャス（作業所） 延床面積 1,345.24㎡ ・まごころ庵（直営店） 店舗面積 79㎡／客席数 28席 ・お菓子の部屋フレンズ（作業所内）
定員	・就労継続支援A型 10名 ・就労継続支援B型 30名 ・就労移行支援 20名

入所要件	1. 自己身辺処理が自立しており、作業能力がある 満18歳以上の療育手帳、又は障害者手帳所持者 2. 当施設に自分で通所できる方 (千葉交通バス停 飯仲向台より徒歩2分) 3. 当所の設立目的に適合し、調理作業、製麺作業、 洋菓子製造、店内サービス作業、洋裁作業などに 興味を持てる方
------	--

勤務要件	1. 活動日 水曜日～日曜日 8:30～15:30（祝祭日を除く） 2. 作業内容 [製麺関連] 玄蕎麦（蕎麦の実）の製粉、 蕎麦とうどん粉をこねる、麺棒での延し、蕎麦切り [洋菓子関連] 材料の計量、成型、焼き上げ [その他] 店舗接客、レジ、厨房業務、製品梱包、 発送業務、各企業よりの受託業務 3. 作業手当 各自の作業内容により手当が支給されます 4. 昼食 1日300円、本人負担となります 5. 保険料 各種保険料が入所後本人負担となる場合があります
------	---

施設利用の 手続き	当事業所所定の書類にてお申し込みください。申し込みを受理された方に、当事業所にて面接や行動観察を行い、入所の適否を決定させていただきます。
--------------	---